



製品紹介



会社概要

会社名 株式会社レコモット

代表者 代表取締役CEO 東郷 剛

設立 2005年11月

資本金 100,000,000円

所在地 東京都千代田区麹町3-3-8
麹町センタープレイス8F

事業内容

- 携帯電話関連製品の開発・販売・運用
- コミュニケーション関連システムの受託開発
- 電子通信事業 届出番号：A-30-16513



moconaviとは

普段業務でご利用のシステムに、モバイル端末からの安全な接続経路を提供

メール・電話帳・ワークフロー・ファイルサーバーなど、クラウド・オンプレミス問わず多種多様な業務システムと連携し、moconaviアプリからそれらをセキュアに利用できます。



どんな場所でも、どんな端末でも安全

場所・端末を問わない安全・快適なテレワークを実現

スマートフォンやPCにインストールしたmoconaviアプリを入口として、セキュリティを保持しながら業務システムを利用できます。

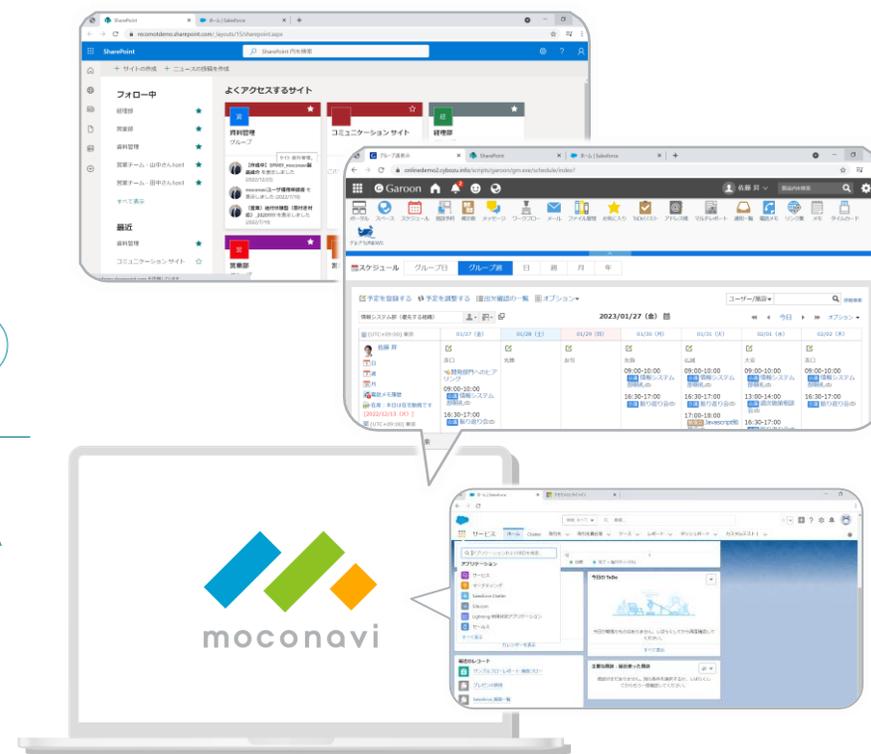
ユーザの端末にはアプリを入れるだけ



外出先からスマホで



自宅からPCで



moconaviで安全なテレワーク

サンドボックス化されたセキュアな環境



moconaviの独自アプリはサンドボックス化され、業務システムを安全に利用可能。

※サンドボックス：外部に影響を与えない隔離された環境



アプリアイコン



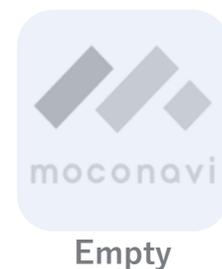
サンドボックス化された
セキュアなオリジナルアプリ
(アプリのトップ画面)

ウィルス感染リスク



端末がマルウェアに感染しても
アプリ内 (=社内) に侵入しない

端末紛失リスク



端末にデータが残らないので
紛失時のリモートワイプも必要ない

人為的ミスも未然防止



画面キャプチャやコピー＆ペーストなど、ユーザ操作の制御設定で人為的ミスも防ぎ、業務データを保護。

データの持ち出しを抑止 & BYODでも安心◎



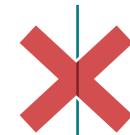
ダウンロード



コピー＆ペースト



画面キャプチャ



プライベート領域

セキュアなログイン



端末識別番号を利用した端末認証で端末を特定。証明書不要。
 Azure ADをはじめとした外部認証サービスとの連携や生体認証にも対応。



既存の認証基盤を
moconaviでも利用



直感的でわかりやすいUI



視認性を重視したシンプルなデザイン。マニュアル不要の直感的な操作性。
モバイル端末からの利用に最適化されたmoconavi独自UI

※サービスによっては独自UIに対応していない場合があります

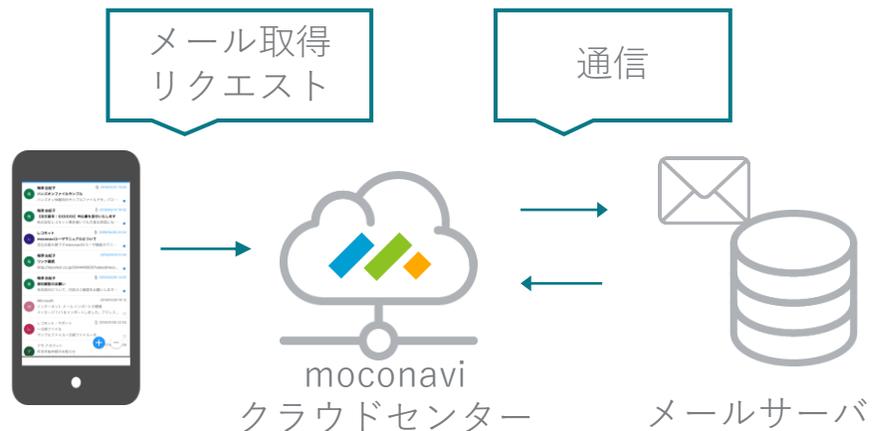


サクサクと快適に動作



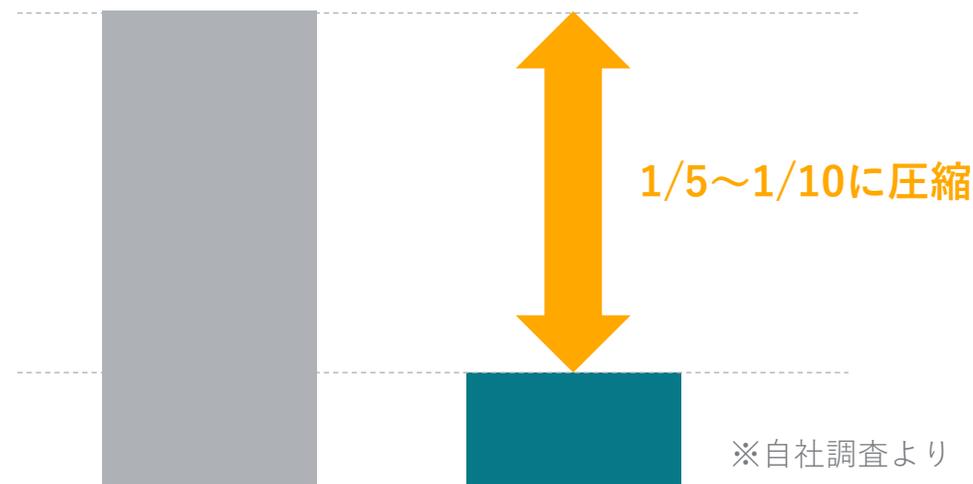
ネットワーク負荷を軽減する仕組みでサクサクと快適。

必要な時だけ通信



- ・ ネットワークや接続先システムにPollingしない
- ・ 端末アプリからのリクエスト時のみ通信
- ・ 無駄な通信がなく、ネットワーク負荷をかけない

パケット圧縮



- ・ パケットを圧縮して通信する独自設計
- ・ 非圧縮時と比較して1/5~1/10程度の通信量
- ・ 高い通信効率で、システムと端末それぞれの負荷を軽減

幅広いサービスに対応



認証・セキュリティ

MDM Optimal Biz BlackBerry Microsoft Intune

VPN・閉域網 KDDI CPA docomo アクセスマイレミアム SmartVPN Cisco AnyConnect

多要素認証 PassLogic SECUREMATRIX

IDaaS okta HENNGE ONE Microsoft Azure Active Directory CloudGate
 Gluegent Gate トラストログイン by GOMO OPTIM ID+

UC & コミュニケーション

電話・UC UNIVERGE CERTIFIED KDDI ビジネスコールダイレクト docomo オフィスリンク ConnecTalk

moconavi 050 モバイルフォイス"050"

ビジネスチャット
コラボレーション Microsoft Teams

タレントマネジメント kaonavi

情報共有

Garoon サイボウズ Office POWER EGG 3.0

グループウェア desknet NEO Microsoft 365 Lotus Notes / Domino
 Google Workspace Microsoft Exchange

ストレージ box Microsoft SharePoint Microsoft OneDrive
 Google Workspace Dropbox Business



顧客管理・ワークフロー

CRM セールスマネージャー Remix CLOUD salesforce Microsoft Dynamics 365

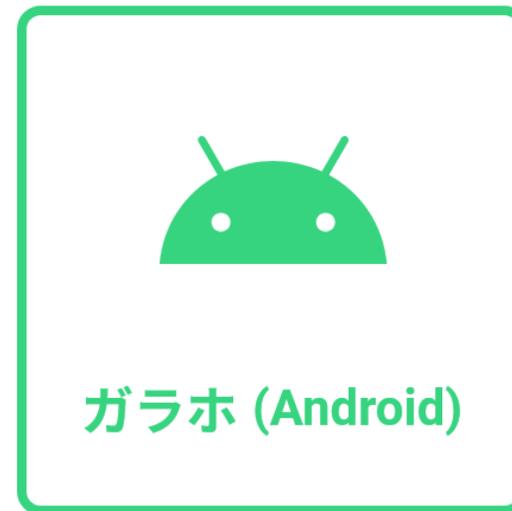
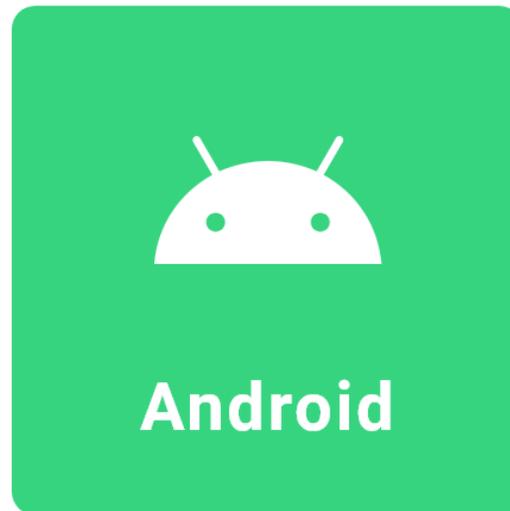
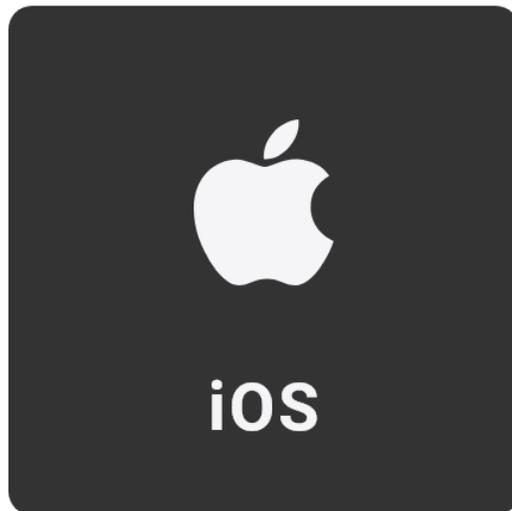
名刺管理 sansan セールスマネージャー Remix CLOUD ホットプロファイル

WebDB /
ワークフロー SmartDB kintone ジョブカン Intra-mart
 Agile Works X-point Cloud

リモートデスクトップ splashtop moconavi RDS by Splashtop

マルチデバイス・マルチOS

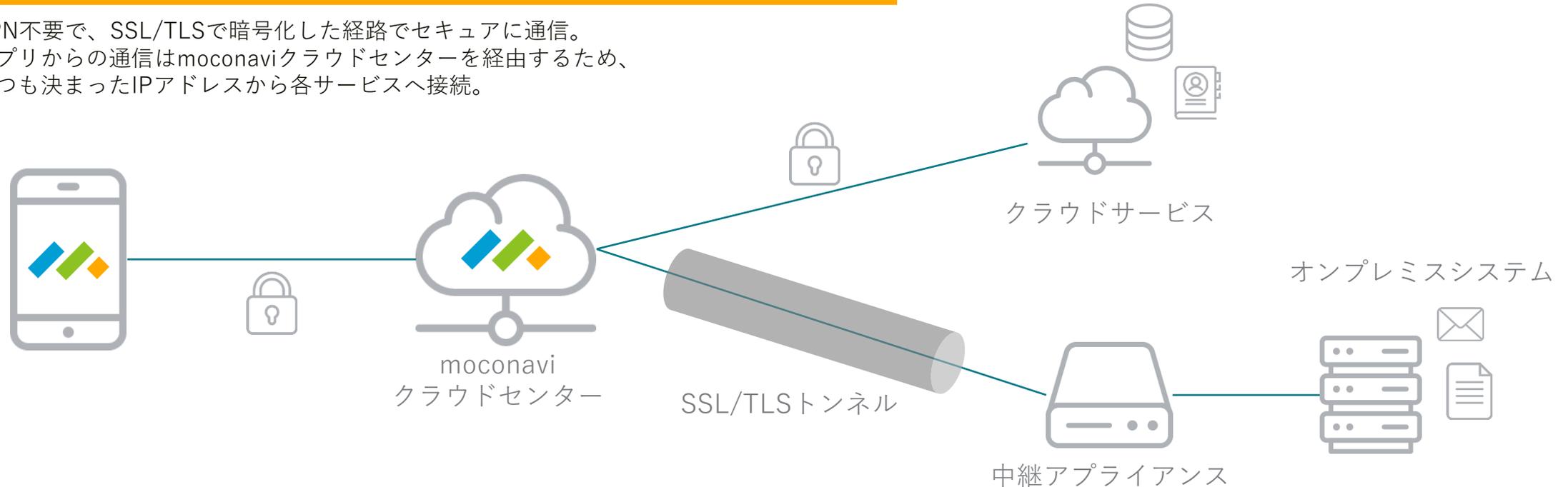
各種OSを搭載したスマートフォン、タブレットからの利用が可能です。



それぞれの環境に合わせて開発されたネイティブアプリで、
どんな端末でも同一の操作感。

セキュアな通信経路

VPN不要で、SSL/TLSで暗号化した経路でセキュアに通信。
アプリからの通信はmoconaviクラウドセンターを経由するため、
いつも決まったIPアドレスから各サービスへ接続。



多要素認証

アプリログイン時は、ID/PW認証と端末認証
の多要素認証。証明書不要で端末を識別。

オンプレミスシステムにも簡単・セキュアに接続

中継アプライアンスを設置するだけで、オンプレミスシステムにも簡単接続。moconaviのグローバルIP
に対して443ポートのアウトバウンド通信ができれば、FWの設定変更は不要。

社内システムにも簡単につながる

中継アプライアンスを利用すればオンプレミスシステムにも簡単接続。

■ レンタル中継アプライアンス

- 中継ソフトウェアをプリセットしたマイクロサーバーを提供します。
- ご利用ID数の目安は1,000ID/1台。
- 30日間の無料トライアル実施中（レンタル中継アプライアンスを無償で貸し出し）

必要システム
プリセット
済み

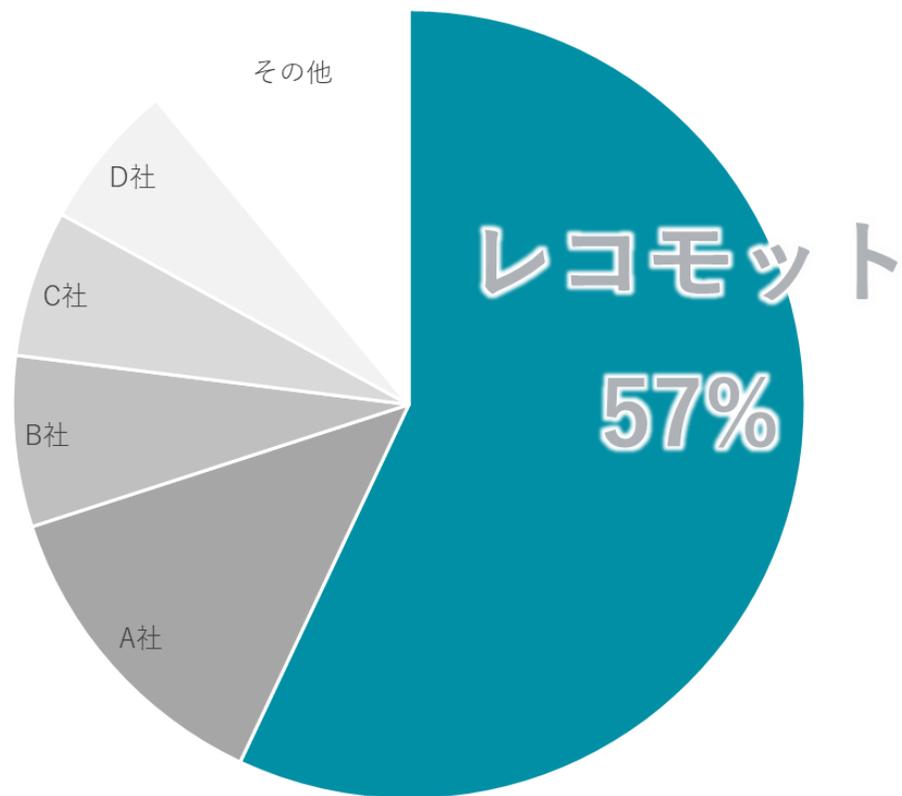
社内サーバへのアクセスをされる場合は
レンタル中継アプライアンス



社内に接続先システムがある場合、VPNクライアントソフトとコネクターソフトをインストールした中継アプライアンスの設置が必要となります。

レンタルをご利用いただければ、必要システムをプリセットしたうえで、お客様へご提供します。

お客様に独自にサーバーをご用意いただき、弊社パートナーのエンジニアが中継ソフトウェアをセットすることも可能です。



モバイル管理市場（MAM）において
4年連続市場シェア **NO.1** (※1)



※1：出典株式会社テクノ・システム・リサーチ「2021-2022年版エンドポイント管理市場のマーケティング分析ーモバイル管理パッケージー」
モバイル管理ソフトウェア・SaaS市場調査より。

豊富な導入企業





株式会社清水建設様

稼働開始：2018年10月 導入規模：15,000ID

事例詳細はこちら <https://moconavi.jp/casestudy/shimizukensetsu/>

導入前の課題

利用人数の増加に伴うツールの導入・管理のコスト

オンプレミスのモバイル活用ツールを利用していたが、ユーザ増加に伴うサーバ構築や運用のコストが大きかった。

モバイル端末活用ニーズの増加

業務用のモバイル端末や自分のモバイル端末からイントラネットやファイルサーバ、メールにアクセスしたいという要望の増加。並行して固定電話の内線携帯化計画も。

課題解決・導入のポイント

サーバーの構築などが不要で、導入コストを抑えられる

拡張性と可用性に優れているため、利用人数の増加にもコストを抑えながら対応できる。

連携できるSaaSが豊富

クラウド名刺管理のSansanと連携させて電話をかけてきた相手の氏名を表示したり、Microsoft 365やイントラネットなども利用できて便利。

迅速なサポート対応

導入前の段階でも営業とエンジニアが連携し、迅速に対応してくれた。

お客様の声

「moconaviは、利用人数が増えても拡張性と可用性に優れているため、導入コストを抑えることができる点に加え、電話連携（社内の電話帳の誘導や発信者表示機能）もできる点が決め手となりました。以前のツールと比べても機能面で劣るところはなく、データを端末に残さないため、紛失や盗難などでの情報漏えいのリスクが少なく、セキュリティが担保されているところも気に入りました」



デジタル戦略推進室
情報システム部
インフラ企画グループ：
中村 壮吾 氏

電話・UC

Exchange
Online

社内システム

コスト削減

固定電話の
廃止

社給端末
管理



和歌山県庁様

稼働開始：2014年3月 導入規模：800ID

事例詳細はこちら <https://moconavi.jp/casestudy/wakayamaken/>

導入前の課題

外出先から県庁内のシンクライアントにアクセスできない

出張中のメールやスケジュール確認には、唯一県外からシンクライアントシステムにアクセスできる東京営業所への立ち寄りが必要。

人員削減が続いているため、ICTによる業務効率化が急務

県職員削減の一方で出張は増加、ICT活用による行政事務の効率化が必要。

課題解決・導入のポイント

キャリア網経由の通信を暗号化でき、通信の傍受を防げる

キャリア網経由の通信を暗号化することで通信経路上での秘匿性を確保でき、盗聴や改ざんを防止。

端末にデータが残らず、情報漏洩の防止を徹底的できる

端末にデータがなければ、紛失時の遠隔消去が不要。さらに画面の保存も不可能になっているため、データ漏洩防止を徹底できる。

BYODでも安全に利用でき、端末購入費を抑えられる

強固なアクセス認証やウィルス対策といった機能も装備しているため、個人所有のスマートフォンを業務利用するBYODでも、十分な安全性を確保可能。

お客様の声

※実証実験を兼ねた海外でのワーケーションについて

「インターネット接続環境さえあればmoconaviが動くスマートフォン1台で、メールの送受信からスケジュール管理、ファイルアクセス、グループウェアの操作まで可能なので、仕事が滞ることはありませんでした。また何より安心だったのは、端末に情報が残らないため、万一海外でスマートフォンを紛失したとしても、情報漏えいを心配する必要がなかったことです」



企画部 企画政策局
情報政策課
課長補兼
ネットワーク班長：
坂本 浩之 氏

株式会社十六銀行様

稼働開始：2020年5月 導入規模：4,000ID

事例詳細はこちら <https://moconavi.jp/casestudy/jurokuginko/>

導入前の課題

内線電話システムの老朽化と管理コスト

社内コミュニケーションの基盤が、老朽化の進んだ固定電話のシステムによる内線電話。配置換えやメンテナンスで多大なコストがかかっていた。

社給ガラケーでの業務推進の柔軟性の低さ

支給している業務用の携帯電話（ガラケー）は通話のみの利用に限定されており、利便性が悪かった。

課題解決・導入のポイント

大規模なコスト削減

内線のスマホ化に加え、幅広い機能に対応したmoconaviに業務の役割を集約することで約2,000万円の運用コストの削減を達成。

スマホ業務でのエンドポイントセキュリティ

moconaviの多要素認証と端末にデータを残さない仕組みにより、スマホによる業務の利便性とセキュリティの課題をクリア。

セキュアな社内環境へのアクセス

レコモットが提供する中継アプライアンスを設置することで、行外からでも行内のシステムに安全にアクセス可能な環境を実現。

お客様の声

「moconaviは1ユーザーあたりの利用料が安く、幅広い機能を装備していることも魅力の1つです。moconaviによって行内のコミュニケーションは劇的に変化し、フリーアドレス化も実現できました。moconaviのポテンシャルはまだ大きく、今後も社内システムやグループウェアの行外利用、TeamsやSansanとの連携、ビジネスチャットの活用促進なども検討していきます」



経営管理部
総務管財グループ：
奈良 隆夫 氏

moconaviの無償トライアル

30日間・20ユーザーまでの
無料トライアルをご用意しています。
お客様のシステム環境で実際にお試しいただけます。



トライアル中のQAや接続できないといった
トラブルシューティングは
お客様専任のトライアルサポートチームが
対応します。



Q1 説明資料に無いサービスでもmoconaviから利用できますか。

HPやご紹介資料には、実績のあるサービスのうち一部を掲載しております。記載がないサービスへ接続されたい場合は、個別にお問い合わせください。また、これまでに実績のないサービスであっても、ブラウザ上でご利用のサービスであれば接続検証が可能です。トライアル期間中からお試しいただけますので、どうぞお気軽にご相談ください。

Q2 MDMを導入しているのですが、moconaviと併用は可能ですか。

moconaviとMDMとの併用は可能です。広い定義で同様のものとも捉えられがちですが、それぞれの長所を活かすことで、よりセキュアな業務環境を整えることができます。

Q3 海外での利用はできますか。

ご利用の端末や接続先のサービスがmoconaviクラウドセンターと通信できる環境であれば、海外でも利用できます。moconaviのアプリは各国のストアからもインストール可能です。ただし、一部海外の通信キャリアでは正常にアクセスできない可能性があり、その場合はサポート対象外となりますのであらかじめご了承ください。本格導入の前に、小規模のアカウントにてお試しいただくことをお勧めします。

Q4 アクセス元にIP制限をかけているサービスは、moconaviから利用できますか。

moconaviからお客様システムへアクセスする際は、moconaviクラウドセンターを経由します。moconaviクラウドセンターのIPアドレスを許可する設定を行えば、IP制限を維持したままセキュアな状態でmoconaviをご利用いただけます。

Q5 moconaviはオンプレミスのシステムにも接続できますか。

お客様のネットワーク環境に中継アプライアンスを設置することで、オンプレミスのシステムもご利用いただけます。中継アプライアンスはレンタルにてご提供します。もしくはお客様で機器をご用意のうえ、レコモットから提供するソフトウェアをインストールして構築いただくことも可能です。(構築作業のご依頼はご相談ください。)

Q6 中継サーバの設置要件を教えてください

接続先となるサーバが繋がる領域(LAN内)から、アウトバウンド方向へ443ポートが開いていることが条件となります。Proxy経由の接続も可能です。

Q7 プライベートの端末での利用は、情報漏えいなどのセキュリティ上の心配がありますか？

moconaviは、エンドユーザの端末には一切業務データを残さない仕組みを採用しています。そのため、プライベート端末でもしっかりとした情報漏えいの対策が可能です。端末の紛失などが発生した場合には、管理画面でユーザアカウントを停止状態にすることで、たとえ端末にmoconaviアプリが残った状態であってもデータへのアクセスは不可能となります。

Q8 操作方法や設定方法で分からないことがあったらどうすればいいですか？

サポートサイトにて、Webマニュアルやよくある質問の記事の閲覧、サポート担当者へのお問合せが可能です。

今いる場所がオフィスになる



※記載の各商品名・各製品名は各社の登録商標または商標です。